



玉川通信

学校だより No.6
平成29年8月29日
昭島市立玉川小学校
校長 稲垣 達也

子供たちの明るい笑顔と元気な姿が戻ってきました。今日から3人の転入生も加わり、充実した2学期がスタートします。今学期もよろしく願い申し上げます。

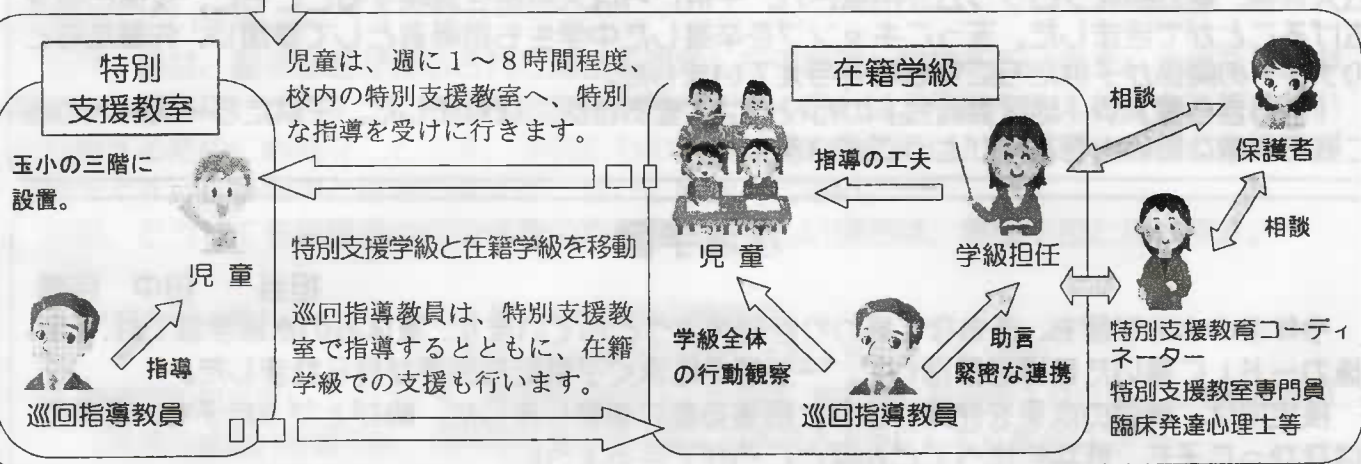
玉川小学校の特別支援教室が始まります！（9/12～）

巡回指導の拠点校から
（東小・大空学級）



現在の「通級指導学級」から「特別支援教室」になり、教員が在籍校へ巡回し指導を行う方法に変わります。より多くの児童が指導を受けることができ、在籍校で過ごす時間が増えます。

玉川小学校へ巡回指導員を5人派遣〔火曜日〕



特別支援教室における指導内容

学級担任、巡回指導教員、保護者の方で作成された「個別の教育支援計画」に基づいて、計画的に指導を進めます。指導のねらいは、「児童の抱える困難さ」を改善することであり、その成果を在籍学級での学習や生活の適応等に生かすために、児童一人一人の困難さに応じた指導を行います。主に、『自立活動の指導』及び『教科の補充指導』を中心に実施します。

自立活動とは？

身に付けておいた方がよいと思われる行動等に関し、場面設定をしてロールプレイなどを通して学習します。

教科の補充指導とは？

在籍学級での学習内容のうち、スモールステップによる学習、具体的な内容に置き換えた学習をします。児童の特性に応じた、学習方法等を用いた指導を行います。

特別支援教室で期待できること

巡回指導教員と学級担任が緊密に連携できるため、同じ視点で指導を行うことができます。一人一人の特性に合ったきめ細やかな指導を受けることで、集団適応能力や学力の向上が期待できます。

児童の困り感

- コミュニケーションをとることが苦手。
- 相手の立場になって考えることが難しい。

- 勉強すること等、集中し続けることが難しい。
- 授業中に席を離れてしまったり、質問が終わらないうちに答えてしまったり、友達がしていることが気になり邪魔をしてしまう。

特別支援教室での学習例

- ◇ロールプレイ等で、場や相手に応じた言葉遣いや会話ができるようにする学習。
- ◇具体的な場面から、相手の気持ちを考える学習。

- ◇自分が必要としている情報に注目できるようにする学習。
- ◇ルールを守って行動できるようにするために、自分が取るべき行動を考える学習。

☆利用を希望される場合は、まずは、担任の先生やスクールカウンセラーなどに声をかけて下さい。

きらきらぼし「夜のお話し会」

地区委員会「星空映画会」「玉っこキャンプ」

担当 副校長 大友 基裕

7月7日(金)、まさに七夕の夜に、図書室にて「夜のお話し会」が行われました。語り手の方によるお話や紙芝居、大型絵本の読み聞かせ等、多種多様な読み聞かせや語りによる夏らしいお話の世界に引き込まれた子供たちは、静かに耳を澄ませ、じっと聞き入っていました。今年も大盛況のうちにお話し会は閉幕しました。

7月30日(日)は地区委員会主催による星空映画会が行われました。今年も午前中雨が降り、地面が乾かないため、体育館での開催となりました。午後4時30分から屋台での焼きそばとかき氷、フランクフルトの販売がスタートし、午後7時過ぎに上映開始となりました。今年も体育館が涼しく過ごしやすい中で家族や仲間とともにしばし楽しいひと時を過ごしました。

8月15日(火)・16日(水)の1泊2日で地区委員会主催の「玉っこキャンプ」が行われました。今年も桧原村の「昭島市北秋川山の家」を会場に5、6年生55名が参加しました。あいにくの雨模様で、予定を変更せざるを得ない状況の中、川遊びや料理コンテスト、班対抗ゲーム大会等、魅力的なプログラムが用意され、子供たちは大自然を満喫するとともに、友情の輪を広げることができました。玉っこキャンプを卒業した中学生も指導者として参加し、先輩たちとのナナメの関係が子供たちに安心感を与えていました。

「きらきら星」や「地区委員会」の方々には大変お世話になりました。子供たち一人一人の心に残る素敵な思い出をありがとうございました。

水泳学習

担当 田中 佳織

今年度の水泳学習も、まもなく終わりを迎えようとしています。夏休みの水泳学習では、「水泳カード」に書いた目標を目指して、一生懸命に泳ぐ子供たちの姿が見られました。

検定では、練習の成果を発揮しようと頑張る姿に感動しました。級が上がった子も、そうではなかった子も、昨年に比べてどんなところができるようになったのかを振り返り、来年度の水泳学習に自信をもって前向きに臨んでほしいと思います。

保護者の皆様には、お忙しい時間に、水泳道具の準備やカードの記入など、多くのご協力をいただきましてありがとうございました。



特別支援教室について

担当 真田 祐子

9月12日(火)より特別支援教室「大空」のプレ実施が開始されます。それに伴い、玉川小学校には巡回指導教員として、新しい先生方が毎週火曜日に来てくださいます。主に3階東側の特別支援教室にいらっしゃいますが、学級の通常授業を巡回して下さったり、休み時間は児童の皆さんと一緒に遊んだりもしますので、気軽にお声掛けして頂けたらと思います。また、「大空」ではどんなことをしているのか、まだまだ想像がつかないお子さんも多いと思いますので、2学期中の毎週火曜日の朝の時間、巡回指導の先生と大空で行っている活動や動作と一緒に体験してみる、という学習をクラスごとに行う予定です。そのような活動を通して、特別支援教室への理解、関心を一人一人が持つことができたらと思いますので、どうぞよろしくお願い致します。

「大空」巡回指導教員 (男2名、女3名)

主幹教諭 石川 潤 (巡回指導統括)

教諭 藤田 容子 (玉川小担当窓口)

教諭 宇都宮 美緒

教諭 武田 直嗣

教諭 久永 明日葉